

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【公開番号】特開2019-131950(P2019-131950A)

【公開日】令和1年8月8日(2019.8.8)

【年通号数】公開・登録公報2019-032

【出願番号】特願2019-89899(P2019-89899)

【国際特許分類】

D 0 4 H 3/16 (2006.01)

D 0 1 D 5/08 (2006.01)

【F I】

D 0 4 H 3/16

D 0 1 D 5/08 B

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月21日(2020.2.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の溶融フィラメントを供給する溶融フィラメント供給装置と、当該複数の溶融フィラメントを受け入れ、冷却、固化して、フィラメント3次元結合体を形成する三次元構造形成装置と、前記溶融フィラメント供給装置及び前記三次元構造形成装置を制御するコントーラとを備えたフィラメント3次元結合体製造装置において、

前記溶融フィラメントが前記フィラメント3次元結合体として前記三次元構造形成装置から搬出されるまでの移動過程におけるフィラメントの状態を把握する測定装置を設けたことを特徴とするフィラメント3次元結合体製造装置。

【請求項2】

複数の溶融フィラメントを供給する溶融フィラメント供給装置と、当該複数の溶融フィラメントを受け入れ、冷却、固化して、フィラメント3次元結合体を形成する三次元構造形成装置と、前記溶融フィラメント供給装置及び前記三次元構造形成装置を制御するコントーラとを備えたフィラメント3次元結合体製造装置を用いて行われる方法であって、

前記フィラメント3次元結合体製造装置に、前記溶融フィラメントが前記フィラメント3次元結合体として前記三次元構造形成装置から搬出されるまでの移動過程におけるフィラメントの状態を把握する測定装置が設けられたことを特徴とするフィラメント3次元結合体の製造方法。